

国東中央公民館便り

発行 国東中央公民館
館長 岐部

高齢者学級や文化祭等

無理のない公民館活動の継続 地区の実態にそった実践

旭日地区公民館～**鬼塚大学**

■視察研修の実施！～県歴史博物館と宇佐平和資料館

視察研修については、従来のあり方をあらため、運営委員会においてその目的を明確にして実施することになりました。

目的～地区の歴史や文化の学びを通して、公民館活動等の地域人材の育成や交流を促進し、公民館活動の進展を図る。

市の研修バスを使い、学級生に募集を行い11月6日（木）に実施しました。研修場所として国東の六郷満山文化のルーツを学べる宇佐風土記の丘歴史博物館と、平和な社会づくりの学習場所として宇佐平和資料館を訪れました。双方とも職員による詳しい説明を聞くことができ、歴史資料館では特別展示もありました。30名ほどの参加者の皆さんが熱心に研修に参加し、今後の活動の高まりが期待されます。

■9月学習会～K3クラブによる認知症予防ライブ

講演テーマ～人生最終章を「最終笑に！」

3人のメンバーによるK3クラブは、音楽（イントロクイズ）や国語（おもしろ漢字クイズ）などの楽しい教科の分かれ、最後まで笑いが絶えませんでした。学級生が元気になる楽しい内容でした（写真左）。



■12月学習会～文化祭との共催で開催し、日本皿回し協会事務局長の岩崎さんと会員の皆さんが見事な**皿回し**を見せてくれました。地域の皆さんも沢山訪れ、大盛況の学習会となりました。（写真右）

富来地区公民館～**文溪大学**

■グランドゴルフ大会～10月24日

市営グランドで開催。約50人の参加者。

■地区文化祭～11月26日

地区公民館で見事な作品の数々を展示。（↑しめ縄づくりに熱中！）



特色ある実践～**しめ縄づくり** **鼓笛隊引継ぎ式と遊び体験**



（↑3年生以上の児童が参加）



（↑グループに分かれて体験）

■12月14日、昨年とは少し違ったしめ縄づくりを公民館で開催しました。講師は旭日地区公民館の山本館長に依頼し、20名程の参加者が丁寧な指導によって見事なしめ縄をつくりあげました。ここ数年正月前に、伝統的な体験学習の場として独自の講座を開催しています。

■1月30日、富来小学校体育館での**鼓笛隊引継ぎ式**に学級生も参加しました。隊員による元気溢れる演奏に、会場から盛大な拍手が送られました。

■遊び体験～引継ぎ式後に学級生と児童が、なつかしい遊びを通して交流をしました。カルタ・けん玉・めんこ・おはじきなど児童に負けず学級生も楽しい時間となり、コマ回しでは学級生がコツを教えて児童も上手になりました。

来浦地区公民館～**徠溪大学**

■10月学習会～市長講話（下の写真）

「笑って健康、しゃべって長生き」～大分方言となしかの話～



他の高齢者大閣でも開催されましたが、来浦地区館でも松井市長による講話を行いました。市長の健康講話と「なしか」のユーモアあふれる話に会場は終始笑顔に包まれました。最後に学級生より農業用水路の老朽化対策や農業後継者不足の課題などの意見もだされ、有意義な学習会となりました。

■来浦再発見・現地研修の開催～9月9日

地域おこし講座の一環として7月・8月・9月の計3回開催し、10名の参加者が熱心に受講されました。特に9月の現地研修では、**来浦富士登山を実施**、その後に岩戸時の**国東塔**や吉武東里の**実家**も訪れ郷土の魅力が再発見できました。

■秋季スポーツ大会～10月29日

今年は4名の地元中学生も含めて約70名の参加者で開催されました。グランドゴルフやストラックアウトの軽スポーツを通して、健康づくりや交流を深めることができました。また、10月1日には「3世代ふれあいグラウンドゴルフ大会」も行っています。

■地区文化祭開催～11月13～19日

感染症への不安もあり展示部門のみの開催でしたが、**330作品**（過去最高）・出展者**119名**・来場者**141名**あり、地区の方々の文化意識の高さを感じることができました。

上国崎地区公民館～**荒溪大学**

■今年度まだ学習会は再開していませんが、「**国東おだやか博**」に「**こんにゃくづくり**」体験として地域の魅力を発信するプログラムを提供する活動を12月20日に行いました。これまでも地区公民館と連携して、文化祭など地域の活性化に取り組んできた「あらたに会」と共に、市外から訪れた参加者も手づくりの味を楽しみ大好評でした。9時30分からスタート。まず芋を茹で、皮をむき、小さく切った後ミキサーにかけ、その後平らにしていきました。



（↑よくねってねかせます）（↑石灰水を少しづつ入れ、丁寧に混ぜます）

ここでコーヒータム。参加者が順に自己紹介をおこない交流しました。休憩後は石灰水を入れてしっかり混ぜ、適量をすくい上げ形を作り鍋に入れ、約1時間近く茹でれば美味しいこんにゃくが完成し

ました。公民館と「あらたに会」の連携は、支え合い活動にも活かされ地区の活性化に大きな役割を果たしています。

豊崎地区公民館～豊泉大学

■グラウンドゴルフ大会～11月9日

上国崎地区と同様に学習会は再開していませんが、地域支え合い活動「一心の会」と一体化したグラウンドゴルフ大会を、旧豊崎小学校グラウンドで実施しました。約40名の参加者が、熱戦を繰り広げながら和気あいあいと楽しくプレーできました。



■青空市場～ひと汗かいた後は、体育館でカフェを（写真下左）開き美味しいコーヒーを皆さんで味わい交流を深めました。また、会場



前には皆さんが持ち寄った大根・ネギなどの野菜や手づくりの漬物、トーフなども販売する青空市場（写真右）が設けられました。市場は買い物支援の取り組みの一つでもあり、地域支援づくりも兼ねて行われとても賑わいました。また、2月予定の文化祭では、展示や芸能に加え、琴演奏やシニアカー講習会の計画されています。

国東地区公民館～郷和大学

■9月学習会～矢野大和口演家による「残り時間の有効活用」

25日に行われた講演では、今後の生き方について大切なことを小話や身近な楽しい体験を交えながら話されました。人は人から元気をもたらすこと、やりがいを持つこと、持たせることの大切さなど、今後生活していく上で役立つ楽しい内容でした。

■パークゴルフ大会～11月12日

行入のパークゴルフ場で、約100名の参加者により行われました。天候が心配されましたが、一組4～5人の26組による熱戦が午前と午後に分かれて繰り広げられました。

■11月学習会～11月22日「どうする国東？国東のまちづくり」

市役所活力創生課の福田係長からは、鶴川の交流拠点施設のねらいや活用方法等について講演がありました。また、まちづくり推進課係長の志丸さんからは、小原のひまわり畑を例に挙げて今後計画している推進事業の内容を語ってくれました。

■お楽しみ会（芸能発表会）～12月3日

150人程集まった会場で、カラオケや踊り等が披露されました。最高齢93歳の元気な歌に、会場から盛大な拍手が送られました。



（矢野大和さん口演）

（まちづくり講演）

（お楽しみ会）

高齢者学級臨時講座開催

12月1日(金)開催

国東市の魅力再発見と人材育成等を目的に毎年開催しています。今年度各地区館より18名の参加者が、武蔵町周辺の名所や企業を訪れ研修を行いました。主なコースは以下のとおりです。

アスト8：45発→末綱怨一生家跡（三平方に定理の名付け親）

→吉弘氏7代の墓（石垣原の戦いで活躍した吉弘統之幸や戦国最強武将立花宗茂のルーツ）→パスカ大分→本田航空→アスト着

末綱怨一旧宅跡は整備されてないこともあって、参加者の大半が初めて訪れた様子でした。偉大な功績を通して郷土への誇りを感じてもらい、

吉弘氏の活躍を知ること、歴史ある国東市の情報発信にも繋がると考えます。参加された運営委員の方々が、今後公民館活動の主役として活躍できる研修の場になればと考え企画しました。



（吉弘氏7代の墓）



（正面に吉弘館跡）



（吉弘氏菩提寺の永泰寺）

大分県公民館研究大会

10月6日 会場～九重町文化センター 他

今年度から、コロナ禍前の内容で開催となった公民館関係者による研究大会が実施され、国東市からも地区公民館長・主事を中心に参加しました。午前中は全体会、その後「人々がつどい、交流、学び、文化を創造する場」をテーマに、玖珠町の梶原教育長の講演が行われました。

講演概要～公民館の役割（大人の学びの場・人材育成・地域の絆・地域づくり）を考え、未来に向けて前進するモーターの働き。地域創生にとって重要なことは、地域への誇りの回復、住民の主體的な学びによる多様な地域資源の発掘がポイント。ESDは「持続可能な社会の担い手を育てる教育や学び」であり、人づくりのヒントは、人に愛され、褒められ、必要とされ、人の役に立つことにあり。

午後は分科会～4会場に分かれ、各自希望する会に参加

①地域づくり ②教育の協働 ③人権教育の推進 ④自治公民館活動

各実践発表に共通する点として、地域の資源をどのように活用できるか、また活用できる人材の育成が重要。（詳細は研究大会冊子参照～中央公民館にあり）

市子ども会～レクレーション大会実施

10月15日、中央公民館に子ども会の童・保護者約50名が集まり子ども会の交流と親睦を深めるゲームを楽しみました。会場にはAPUの学生8名も参加しました。チャレンジランキングでは、箸でつかむ豆拾いゲームやお手玉遊びなどに大歓声や拍手が送られました。また留学生の出身国の遊びを体験して、国際交流にも取り組みました。



女性学級～市外研修(中津・宇佐)

毎月1回学習会を実施していますが、11月は市外研修会を実施しました。安岐出身の田原淳博士の遺品などを展示している大江医家資料館や富来城や、安岐城で戦った黒田官兵衛等の史料が見学できる中津歴史博物館を中心に研修を深めました。



12月は町人権フェスティバルに参加、1月は基礎心理カウンセラーの進美保子さんによる人生をより豊かに生きる講座として「答えは落語の中にあつた」のテーマで学習しました。落語の題材から生き方の大事なヒントを、楽しく学習でき会場から盛大な拍手が送られました。

12月は町人権フェスティバルに参加、1月は基礎心理カウンセラーの進美保子さんによる人生をより豊かに生きる講座として「答えは落語の中にあつた」のテーマで学習しました。落語の題材から生き方の大事なヒントを、楽しく学習でき会場から盛大な拍手が送られました。

発明クラブ講座 ～大分県発明くふう展に8作品出展

南松さん（国東小5年）県発明協会奨励賞入賞

作品名「仕付けにもなる踵踏まず」

大分県立美術館で10月10～15日に開催された作品展での最終日に、表彰されました。アストでも2月20～27日に子ども会書初め作品と共に作品展示を予定しています。また講座では、11月「UF0キャッチャー」・12月「ソーラーカー」・1月「デカ勾玉」づくりを行い、様々な体験を実施しました。

今後の予定

□3月1日（金）～国東地区公民館館長・主事会議、15：00～

□3月14日（木）～国東中央公民館運営審議会、15：00～

